

三島工業団地ニュース

No.1 令和7年4月1日

Vol.47 三島工業団地協同組合

日銀静岡支店発表の静岡県金融経済動向

令和7年3月14日発表の県内金融経済の動向は次の通りですので参考にしてください。

(2025年3月)

(経済面)

県内の景気は、緩やかに回復している。

最終需要の動向をみると、輸出と公共投資は高水準で推移している。設備投資は製造業を中心に増加している。個人消費は、物価上昇などの影響がみられるものの、緩やかに増加しつつある。住宅投資は弱含んでいる。

こうしたもとで、企業の生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

(金融面等)

預金は、前年を上回っている。

貸出は、前年を上回っている。

貸出約定平均金利（総合・ストックベース、地銀・第二地銀）は、前月比上昇している。

企業倒産（負債総額10百万円以上）は、概ね感染症拡大前の水準となっている。

(経済面の概況)

項目	今回の評価	前回からの変化*	前回の評価
全体判断	緩やかに回復している。	➡ (6か月連続同評価)	緩やかに回復している。
需要項目の動向	個人消費	物価上昇などの影響がみられるものの、緩やかに増加しつつある。 ➡ (2か月連続同評価)	物価上昇などの影響がみられるものの、緩やかに増加しつつある。
	住宅投資	弱含んでいる。 ➡ (27か月連続同評価)	弱含んでいる。
	公共投資	高水準で推移している。 ➡ (70か月連続同評価)	高水準で推移している。
	設備投資	製造業を中心に増加している。 ➡ (21か月連続同評価)	製造業を中心に増加している。
	輸出	高水準で推移している。 ➡ (47か月連続同評価)	高水準で推移している。
生産の動向	横ばい圏内の動きとなっている。 ➡ (10か月連続同評価)	横ばい圏内の動きとなっている。	
雇用・所得の動向	緩やかに改善している。 ➡ (16か月連続同評価)	緩やかに改善している。	

*前回からの変化 改善 ➡ 横ばい ➡ 悪化 ⬇

(生産の概況)

項目	今回の評価	前回からの変化	前回の評価
自動車・同部品	横ばい圏内の動きとなっている。 ➡ (10か月連続同評価)	➡ (10か月連続同評価)	横ばい圏内の動きとなっている。
二輪車・同部品	弱含んでいる。 ➡ (4か月連続同評価)	➡ (4か月連続同評価)	弱含んでいる。
食料品	横ばい圏内の動きとなっている。 ➡ (18か月連続同評価)	➡ (18か月連続同評価)	横ばい圏内の動きとなっている。
はん用・生産用・業務用機械	弱めの動きとなっている。 ➡ (2か月連続同評価)	➡ (2か月連続同評価)	弱めの動きとなっている。
化学	横ばい圏内の動きとなっている。 ➡ (10か月連続同評価)	➡ (10か月連続同評価)	横ばい圏内の動きとなっている。
電気機械	持ち直している。 ➡ (4か月ぶりの変更) (24/9月以来6か月ぶりの引き上げ)	➡ (4か月ぶりの変更) (24/9月以来6か月ぶりの引き上げ)	持ち直しの動きが一服している。
紙・パルプ	横ばい圏内の動きとなっている。 ➡ (9か月連続同評価)	➡ (9か月連続同評価)	横ばい圏内の動きとなっている。
楽器	弱めの動きとなっている。 ➡ (2か月連続同評価)	➡ (2か月連続同評価)	弱めの動きとなっている。